

2025 年度 入学者の構成に関するアンケート調査報告

広報・調査委員会担当 大麻正晴

本学校協会では、柔道整復師養成施設の入学者動向等を把握し、協会の各種事業及び各養成施設における教育活動、学校運営等に資するために、2010 年度から標記アンケート調査を実施しています。翌 2011 年度からは、より実情に即した状況を把握するため、学校協会以外の養成施設にも参加を呼び掛け、今年度は会員校 43 校に加え 12 校、計 55 校のご協力をいただき、全国の私立柔道整復師養成施設の約 65%において実施することができました。本調査が各校の養成施設運営の一助になればと存じます。ご協力くださいましたみなさまには、この場を借りて、心よりお礼申し上げます。

○実施の目的

全国の柔道整復師養成施設の入学者構成について調査し、その動向を知り、協会の各種事業及び各養成施設の運営等の基礎資料とする

○実施の概要

主 体：公益社団法人 全国柔道整復学校協会

対 象：全国の柔道整復師養成施設 55 校 2025 年度入学者 2,308 名／定員 3,332 名

時 期：2025 年 6 月 3 日～6 月 30 日（調査基準日 2025 年 5 月 1 日）

方 法：インターネット調査もしくは集合調査

回 答：2,171 名（94.1%）

○調査の項目

「定員充足率」、「性別」、「年齢」、「学歴」、「卒業した高等学校の学科」、「入学校への受験を決定した時期」、「オープンキャンパス、学校説明会、個別見学会等（以下 OC）の参加」、「入学校の OC 等参加回数」、「入学校以外の OC 等参加校数」、「入学校を選んだ 1 番の理由」、「入学校を選んだ 2 番目の理由」、「柔道整復師の資格を知った時期」、「柔道整復師の資格を知ったきっかけ」、「柔道整復師を志望した動機」、「柔道整復師の仕事の魅力」、「現在考えている卒業後の進路」、「受験時の居住地」、「通学時間（片道）」、「スポーツ経験」、「勤務・アルバイト」、「保有している資格」、「社会人経験」、「専門実践教育訓練給付金の申請」、「学校選びにおいて専門実践教育訓練給付金の受給を重視したか（社会人経験有りを対象）」の 24 項目。課程区分の他、全国を 4 地域に分け図表化（夜間課程については全国とした）

- | | |
|----------|---|
| ※2010 年度 | ・第 1 回目となるアンケート調査を実施 |
| 2011 年度 | ・学校協会以外の柔道整復師養成施設の参加 |
| 2015 年度 | ・課程区分の変更（昼間・夜間）→（午前・午後・夜間）
・「専門実践教育訓練給付金」の項目追加 |
| 2018 年度 | ・「入学校への OC 参加回数」、「入学校以外の OC 参加回数」、「柔道整復師を志望した動機」、「入学時における卒後の進路予定」の 4 項目追加
・項目の合一、項目区分の追加 |
| 2019 年度 | ・「柔道整復師の資格を知った時期」、「柔道整復師の資格を何により知ったか」、「入学校への受験を決定した時期」、「入学校を選んだ理由」の 4 項目追加 |
| 2021 年度 | ・調査方法を従来の集合調査に加え、インターネット調査を併用 |
| 2022 年度 | ・インターネット調査方法のみで実施 |
| 2023 年度 | ・調査方法をインターネット調査と集合調査の併用 |
| 2024 年度 | ・「入学校を選んだ 2 番目の理由」、「柔道整復師の仕事の魅力」、「社会人経験」、「専門実践教育訓練給付金の受給を重視したか」の 4 項目追加 |